

○江崎鐵磨内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策) 根室市訪問(平成29年8月29日～30日)

江崎鐵磨内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)が関係団体等及び元島民等との要望・懇談会出席のため、根室市を訪問しました。また、両日ともに伊東良孝衆議院議員が同行されました。



[納沙布岬で北方領土を視察]



[北方墓参出発式にて、団員へ見送りの言葉を述べられる様子(根室港)]



[関係団体等との要望・懇談会で発言する江崎大臣(根室商工会館)]



[元島民等との懇談会で発言する協理事長]

29日(火)に根室入りした江崎大臣は、納沙布岬及び北方館等を訪れ、就任後初めて北方領土を視察されました。翌30日(水)には、根室港での齒舞群島への北方墓参の出発式にて、元島民等の訪問団員に対して見送りの言葉を述べられました。また、その後根室商工会館で関係団体等との要望・懇談会、北方領土の元島民等との懇談会を行いました。大臣は懇談会の中で、「自分の目で直に北方領土を見て、『近くて遠い』という言葉の意味を実感したと同時に、一日も早く『近くて近い』と思えるような状況を迎えなければならないと強い気持ちを持つ。」と述べられました。